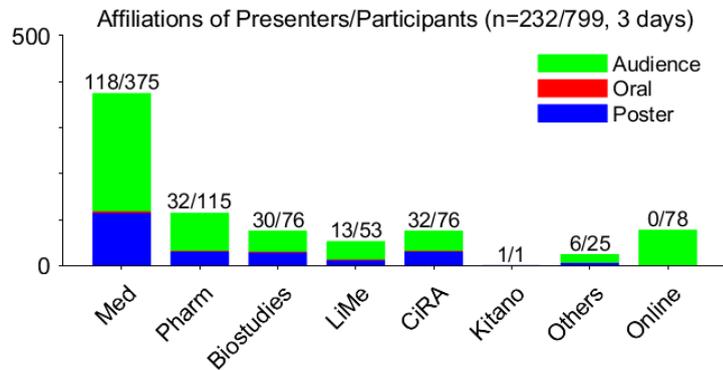


## 第3回研究交流サロン 開催報告

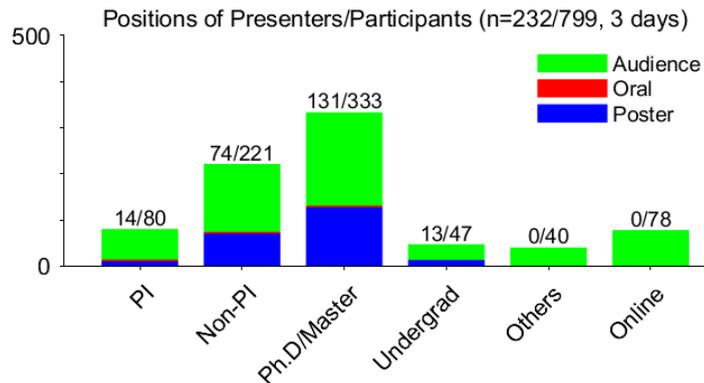
### 【開催概要】

- 開催日程: 2023年9月27日(水)～29日(金) 3日間  
 ポスターセッション 17:00～19:00  
 オーラルセッション 19:00～20:00
- 開催場所:  
 医薬系総合研究棟1F
- 共催部局:  
 医学研究科、医学部附属病院、薬学研究科、生命科学研究所  
 医生物学研究所、iPS細胞研究所、田附興風会 医学研究所北野病院  
 メディカルイノベーション大学院プログラム
- 発表者数:  
 ポスター発表数 220演題  
 オーラル発表数(推薦講演)12演題
- 来場者数:  
 延べ799名(発表者、オンライン参加者を含む)  
 内訳(9/27:270名、9/28:273名、9/29:256名)
- 来場者属性: 発表者と延べ参加者を部局別または職位別に分類

### 部局別



### 職位別



【ポスター賞受賞者一覧】

Presenter	Position	Affiliation
Kazuhito Sai	non-PI faculty	Department of Molecular Oncology, Graduate School of Medicine
Naoka Shiratsuchi	PhD/Master student	Department of Molecular Oncology, Graduate School of Medicine
Eriko Deguchi	PhD/Master student	Department of Pathology and Biology of Diseases, Graduate School of Medicine
Munemasa Nagao	PhD/Master student	Department of Gastroenterology, Graduate School of Medicine
Yutaka Hirayama	PhD/Master student	Department of Respiratory Medicine, Graduate School of Medicine
Mio Nanjo	PhD/Master student	Department of Human Health Sciences, Graduate School of Medicine
Takashi Nakazawa	undergraduate student	Faculty of Medicine
Ryunosuke Sakai	PhD/Master student	Department of Microbial Systems Biology, Graduate School of Pharmaceutical Sciences
Shohei Tsuchihashi	PhD/Master student	Department of Patho-Functional Bioanalysis, Graduate School of Pharmaceutical Sciences
Shinya Goto	PhD/Master student	Laboratory of Ultrastructural Virology, Division of Integrated Life Science, Graduate School of Biostudies
Daiya Ohara	PhD/Master student	Laboratory of Integrative Biological Science, Institute for Life and Medical Sciences
Yuma Hirano	PhD/Master student	Department of Clinical Application, Center for iPS Cell Research and Application

## 【会場風景】

ポスター会場(ピロティホール、アウトリーチエリア)



裏医研チャンネル取材

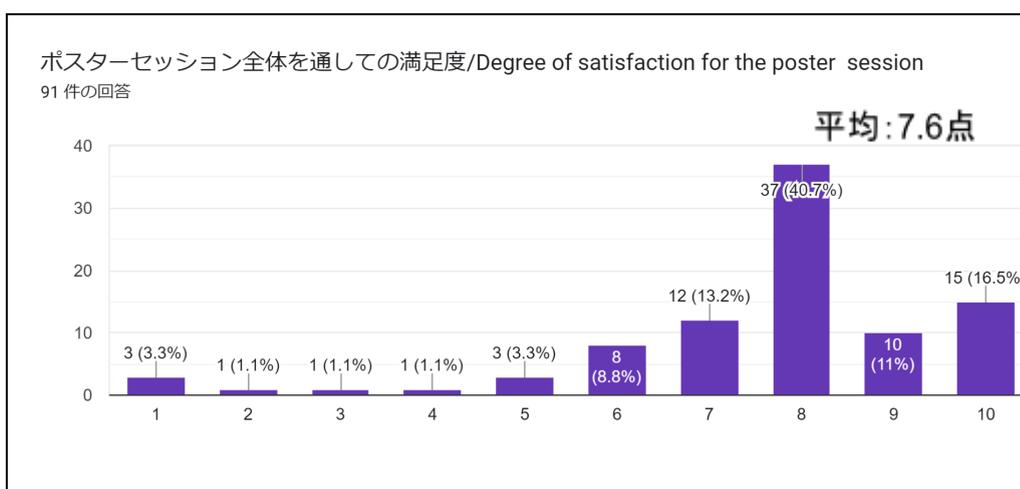
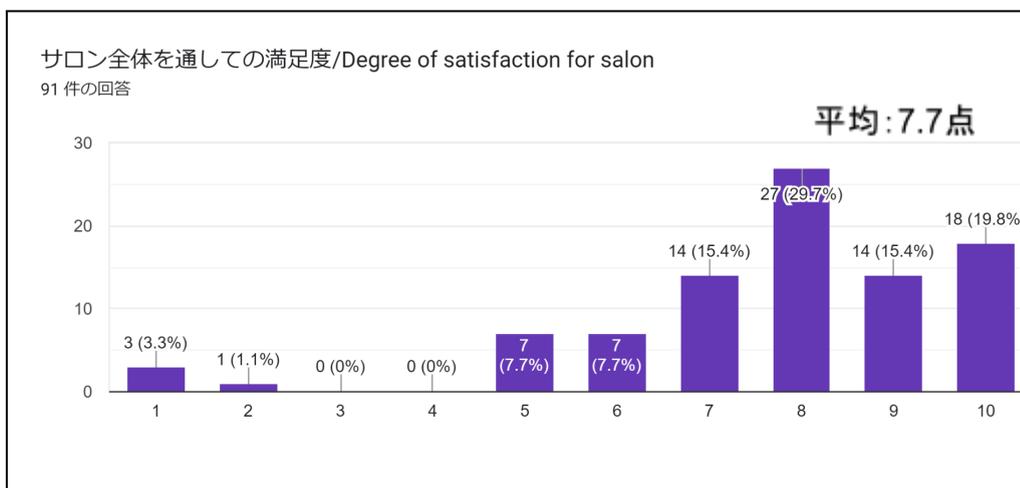


オーラル会場(藤多記念ホール)



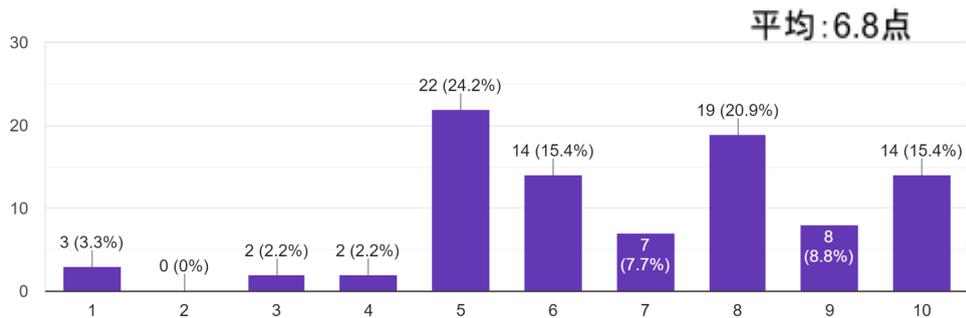
### 【アンケート結果(抜粋)】

- 調査期間:10月10日～10月20日
- 調査対象:研究交流サロンにご参加いただいた各部局に研究推進掛経由で依頼
- 回答者:115名(発表者/評価者:46名、聴講者:45名、未参加:24名)
- 参加者:91名(発表者/評価者、聴講者)

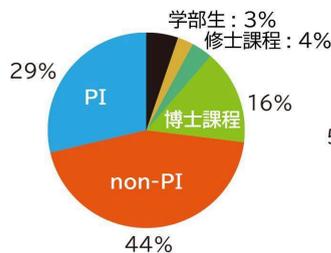


オーラルセッション全体を通しての満足度/Degree of satisfaction for poster session

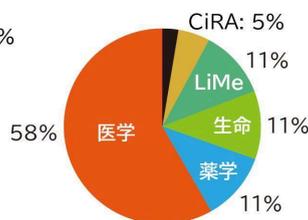
91件の回答



【職位: 115名】



【所属: 115名】



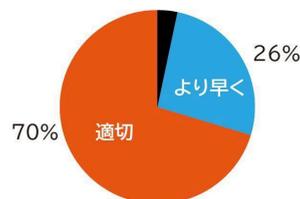
【参加形態: 115名】



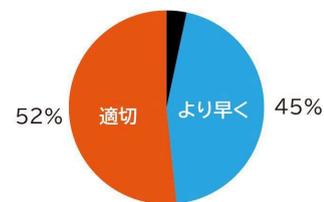
【適切なサロン会期】  
(91件の回答)



【ポスター開始 @17:00】  
(91件の回答)



【オーラル開始 @19:00】  
(91件の回答)



【自由コメント】

※ポスターセッションについて

- 17時からポスター発表しましたが、開催時間が遅かったため、他のポスターを見る時間がありませんでした。
- ジャンル分け (がん、再生、感染・免疫など) した方がいいと思う。発表者の分野が偏っていたように感じました。
- 教員にポスターに来てもらったのはありがたかった。
- ポスターセッションの時間を伸ばすか、発表者数を減らすか、審査区分を設けるか、どちらかが必要だと思います。
- 色々な分野の研究について知ることができ、大変勉強になりました。病院関連でも他科の発表があり普段あまり勉強できない部分について学ぶことができました。
- 会場が実質的に2箇所に分かれてしまっており、相互の行き来が全く無いように思われた。例えば受付の場所を移動し、狭くてもポスターは一箇所にまとめるべきでは？

※オーラルセッションについて

- 内容がとてもよかったですので学生さんであったりとかもっとたくさん参加してほしいと思いました。ポスターと比べて参加者数が非常に少なかったのが気になりました。

- 開催時刻が遅すぎるため、小さな子供がいる人は参加が困難だと思います。
- 非常にバラエティに富んだ発表で新鮮でした。

※次年度に向けて

- 大切な取り組みなので末永く続けてほしい。
- 「似たような研究をしている他の部局との交流」を活発にするには、ジャンル別に分けるとか、各研究室に同じぐらいの演題数を出してもらうとか、もう少し工夫が必要だと思う。趣旨自体は素晴らしい試みだと思うので、ぜひとも継続していただきたいと思います。
- 子連れフレンドリーな環境があれば助かります(子どもがいるので夜開催は無理。託児所に0歳含む乳児・幼児を預けようとは思わない)。日中(9時～18時)の開催にして頂きたい。
- ポスター賞もあり、学生や若手研究者の励みになると思います。
- 学内での交流と、学生の発表の機会(対外向けの発表の前の練習の機会)として、とても有意義な場だと思います。今後も継続して頂ければと存じます。宜しくお願い致します。
- 参加者からはとてもよい会だったと聞いております。次回は是非参加したいと考えております。